

分野別日程一覧



機械 分野

●ポリテクセンター会津

コース名	頁	コース番号	時間	定員	受講料	日程	実施時間帯	実施場所
■機械設計／機械製図編								
NEW 実践機械製図(各種投影編)	77	AMA11	18	10	¥13,000	4/16(火)・17(水)・18(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW 実践機械製図(寸法・公差編)	77	AMA21	18	10	¥11,500	5/21(火)・22(水)・23(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
2次元CADによる機械製図技術	77	AMA31	18	10	¥12,000	9/4(水)・5(木)・6(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	78	AMA41	18	10	¥12,000	6/5(水)・6(木)・7(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
■精密測定編								
精密測定技術	78	AMD11	12	10	¥8,000	4/10(水)・11(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
		AMD12				8/21(水)・22(木)		
■汎用機械加工編								
旋盤加工技術	78	AMB11	18	10	¥20,000	5/8(水)・9(木)・10(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
		AMB12				10/29(火)・30(水)・31(木)		
フライス盤加工技術	79	AMB21	18	6	¥27,500	7/2(火)・3(水)・4(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
		AMB22				1/21(火)・22(水)・23(木)		
■NC機械加工編								
NEW NC旋盤加工技術	79	AMB31	12	10	¥12,000	7/23(火)・24(水)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW NC旋盤プログラミング技術(各種機能編)	79	AMB41	12	10	¥8,000	6/19(水)・20(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW NC旋盤プログラミング技術(複合固定サイクル編)	80	AMB51	12	10	¥8,000	7/17(水)・18(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW マシニングセンタ加工技術	80	AMB61	12	10	¥12,000	8/7(水)・8(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW マシニングセンタプログラミング技術(フライス加工編)	80	AMB71	12	10	¥8,000	11/6(水)・7(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW マシニングセンタプログラミング技術(穴加工サイクル編)	81	AMB81	12	10	¥8,000	12/4(水)・5(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津



電気 分野

コース名	頁	コース番号	時間	定員	受講料	日程	実施時間帯	実施場所
■シーケンス制御設計編								
有接点シーケンス制御の実践技術	82	AEA01	12	10	¥9,000	9/12(木)・13(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
シーケンス制御による電動機制御技術	82	AEA02	12	10	¥9,000	10/3(木)・4(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
実践的PLC制御技術	82	AEX01	12	10	¥8,000	10/17(木)・18(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津

コース名	頁	コース番号	時間	定員	受講料	日程	実施時間帯	実施場所
------	---	-------	----	----	-----	----	-------	------

■デバイス／基板製造実装技術編

基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	83	AEB01	12	10	¥9,500	8/22(木)・23(金)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津
--------------------	----	-------	----	----	--------	---------------	------------	------------



居住 分野

コース名	頁	コース番号	時間	定員	受講料	日程	実施時間帯	実施場所
------	---	-------	----	----	-----	----	-------	------

■建築設計／建築製図編

実践建築設計2次元CAD技術(一般図編)	84	AHA06	12	10	¥7,500	6/12(水)・13(木)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津
実践建築設計2次元CAD技術(建築図編)	84	AHA02	12	10	¥7,500	2/8(土)・9(日)	9:00～16:00	ポリテクセンター会津
実践建築設計3次元CAD技術	84	AHA01	12	10	¥7,500	2/1(土)・2(日)	9:00～16:00	ポリテクセンター会津
NEW BIMを用いた建築設計技術(導入編)	85	AHA07	12	10	¥12,000	12/11(水)・12(木)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津

■建築設計／建築構造計画編

木造住宅における壁量計算技術	85	AHA03	12	10	¥11,500	10/17(木)・18(金)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津
----------------	----	-------	----	----	---------	----------------	------------	------------

■建築施工／壁装施工編

実習で学ぶ給排水・衛生設備技術	85	AHC02	18	10	¥17,000	5/28(火)・29(水)・6/4(火)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津
壁装施工の実践技術	86	AHC01	18	10	¥17,500	3/12(水)・13(木)・14(金)	9:00～16:00	ポリテクセンター会津

■建築施工／屋根工事編

寄棟屋根の製作実践技術	86	AHB01	18	10	¥9,500	8/30(金)・9/5(木)・6(金)	9:00～16:00	ポリテクセンター会津
-------------	----	-------	----	----	--------	---------------------	------------	------------

■建築設計／建築法規編

省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術	86	AHA05	12	10	¥8,000	11/26(火)・27(水)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津
-------------------------	----	-------	----	----	--------	----------------	------------	------------

■空調調換気設備工事編

冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	87	AEC01	12	10	¥9,500	12/12(木)・13(金)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津
-------------------	----	-------	----	----	--------	----------------	------------	------------



生産管理・品質管理 分野

コース名	頁	コース番号	時間	定員	受講料	日程	実施時間帯	実施場所
------	---	-------	----	----	-----	----	-------	------

■生産管理／品質管理編

仕事と人を動かす現場監督者の育成(生産現場のリーダー・管理者の育成)	88	AGZ02	12	10	¥7,500	7/24(水)・25(木)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津
製造現場における部下育成に必要な指導能力及び技法	88	AGZ03	12	15	¥11,500	9/25(水)・26(木)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津
ヒューマンエラー対策実践	89	AGZ01	12	15	¥12,500	6/19(水)・20(木)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津
品質マネジメントシステムのための内部監査技術	89	AGX01	12	15	¥11,500	8/21(水)・22(木)	9:30～16:30	ポリテクセンター会津

月別日程一覧

4月

●ポリテクセンター会津

コース名	頁	コース番号	時間	定員	受講料	日程	実施時間帯	実施場所
精密測定技術	78	AMD11	12	10	¥8,000	4/10(水)・11(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW 実践機械製図(各種投影編)	77	AMA11	18	10	¥13,000	4/16(火)・17(水)・18(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津

5月

旋盤加工技術	78	AMB11	18	10	¥20,000	5/8(水)・9(木)・10(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW 実践機械製図(寸法・公差編)	77	AMA21	18	10	¥11,500	5/21(火)・22(水)・23(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
実習で学ぶ給排水・衛生設備技術	85	AHC02	18	10	¥17,000	5/28(火)・29(水)・6/4(火)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津

6月

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	78	AMA41	18	10	¥12,000	6/5(水)・6(木)・7(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
実践建築設計2次元CAD技術(一般図編)	84	AHA06	12	10	¥7,500	6/12(水)・13(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW NC旋盤プログラミング技術(各種機能編)	79	AMB41	12	10	¥8,000	6/19(水)・20(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
ヒューマンエラー対策実践	89	AGZ01	12	15	¥12,500	6/19(水)・20(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津

7月

フライス盤加工技術	79	AMB21	18	6	¥27,500	7/2(火)・3(水)・4(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW NC旋盤プログラミング技術(複合固定サイクル編)	80	AMB51	12	10	¥8,000	7/17(水)・18(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW NC旋盤加工技術	79	AMB31	12	10	¥12,000	7/23(火)・24(水)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
仕事と人を動かす現場監督者の育成(生産現場のリーダー・管理者の育成)	88	AGZ02	12	10	¥7,500	7/24(水)・25(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津

8月

NEW マシニングセンタ加工技術	80	AMB61	12	10	¥12,000	8/7(水)・8(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
精密測定技術	78	AMD12	12	10	¥8,000	8/21(水)・22(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
品質マネジメントシステムのための内部監査技術	89	AGX01	12	15	¥11,500	8/21(水)・22(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	83	AEB01	12	10	¥9,500	8/22(木)・23(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
寄棟屋根の製作実践技術	86	AHB01	18	10	¥9,500	8/30(金)・9/5(木)・6(金)	9:00~16:00	ポリテクセンター会津

9月

コース名	頁	コース番号	時間	定員	受講料	日程	実施時間帯	実施場所
2次元CADによる機械製図技術	77	AMA31	18	10	¥12,000	9/4(水)・5(木)・6(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
有接点シーケンス制御の実践技術	82	AEA01	12	10	¥9,000	9/12(木)・13(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
製造現場における部下育成に必要な指導能力及び技法	88	AGZ03	12	15	¥11,500	9/25(水)・26(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津

10月

シーケンス制御による電動機制御技術	82	AEA02	12	10	¥9,000	10/3(木)・4(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
木造住宅における壁量計算技術	85	AHA03	12	10	¥11,500	10/17(木)・18(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
実践的PLC制御技術	82	AEX01	12	10	¥8,000	10/17(木)・18(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
旋盤加工技術	78	AMB12	18	10	¥20,000	10/29(火)・30(水)・31(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津

11月

NEW マシニングセンタプログラミング技術(フライス加工編)	80	AMB71	12	10	¥8,000	11/6(水)・7(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術	86	AHA05	12	10	¥8,000	11/26(火)・27(水)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津

12月

NEW マシニングセンタプログラミング技術(穴加工サイクル編)	81	AMB81	12	10	¥8,000	12/4(水)・5(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
NEW BIMを用いた建築設計技術(導入編)	85	AHA07	12	10	¥12,000	12/11(水)・12(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	87	AEC01	12	10	¥9,500	12/12(木)・13(金)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津

1月

フライス盤加工技術	79	AMB22	18	6	¥27,500	1/21(火)・22(水)・23(木)	9:30~16:30	ポリテクセンター会津
-----------	----	-------	----	---	---------	---------------------	------------	------------

2月

実践建築設計3次元CAD技術	84	AHA01	12	10	¥7,500	2/1(土)・2(日)	9:00~16:00	ポリテクセンター会津
実践建築設計2次元CAD技術(建築図編)	84	AHA02	12	10	¥7,500	2/8(土)・9(日)	9:00~16:00	ポリテクセンター会津

3月

壁装施工の実践技術	86	AHC01	18	10	¥17,500	3/12(水)・13(木)・14(金)	9:00~16:00	ポリテクセンター会津
-----------	----	-------	----	----	---------	---------------------	------------	------------



➔ 機械設計／機械製図編

コース名 実践機械製図 (各種投影編)		NEW	このコースの対象者は？ 機械設計製図や機械加工業務に携わる方	
コース番号	日程		受講料	13,000円
AMA11	4/16 (火)・17 (水)・18 (木)	定員	10名	
コース概要		時間帯	9:30～16:30	
<p>機械製図について「図面の見方」や「正しい描き方・寸法記入」を“手描き”作業を通して習得します。CADに頼らず、定規や鉛筆を動かして、製図の知識の「再確認」や線1本から「理解して描ける」につなげます。</p> <p>※寸法公差や幾何公差、表面粗さの知識習得は「(AMA21)実践機械製図(寸法・公差編)」で実施します。</p> <p>※2次元CADの習得は「(AMA31)2次元CADによる機械製図技術」で実施します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種投影法(第三角法・断面図、特殊投影図) 2. 寸法記入のポイント 3. 手描きによる製図作業を通じた読図 4. 製図実習 		日数/時間	3日間/18時間	
持参品 筆記用具				
使用機器 製図機器・用具一式、各種機械部品図面等				

コース名 実践機械製図 (寸法・公差編)		NEW	このコースの対象者は？ 機械設計製図や機械加工業務に携わる方	
コース番号	日程		受講料	11,500円
AMA21	5/21 (火)・22 (水)・23 (木)	定員	10名	
コース概要		時間帯	9:30～16:30	
<p>「(AMA11) 実践機械製図 (各種投影編)」のステップアップコースとして、寸法公差や幾何公差、表面粗さの示し方を“手描き”作業を通して習得します。</p> <p>※本コースは投影図や寸法記入の知識をおおよそ理解していることを前提としています。不安な方は「(AMA11)実践機械製図(各種投影編)」を受講ください。</p> <p>※2次元CADの習得は「(AMA31)2次元CADによる機械製図技術」で実施します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 寸法公差の解釈と指示方法、演習 2. 表面あらさの解釈と指示方法、演習 3. 幾何公差の解釈と指示方法、演習、 4. 製図実習 		日数/時間	3日間/18時間	
持参品 筆記用具、「機械製図【基礎編】(OEHE70 旺文社)」を持参				
使用機器 製図機器・用具一式、各種機械部品図面等				

コース名 2次元CADによる機械製図技術		このコースの対象者は？ 機械設計製図業務等に携わる方	
コース番号	日程		
AMA31	9/4 (水)・5 (木)・6 (金)		
コース概要		受講料	12,000円
<p>※令和5年度「実践機械製図(CAD編)」と同じ内容です。</p> <p>2次元CADを使用した機械製図を習得します。コマンド操作からCADを使用する際の環境設定、演習を通しての製図、印刷などの設定を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. CAD製図に必要なコマンド操作 2. 機械図面の作成実習(作図・寸法記入) 3. 製図効率を上げるための準備(スタイル設定) 4. 図面印刷設定 		定員	10名
持参品 筆記用具		時間帯	9:30～16:30
使用機器 2次元CAD (AutoCAD2024)		日数/時間	3日間/18時間

コース名 3次元CADを活用したソリッドモデリング技術

このコースの対象者は？

3次元CADを活用した業務に携わる方

コース番号

日程

AMA41

6/5 (水)・6 (木)・7 (金)

コース概要

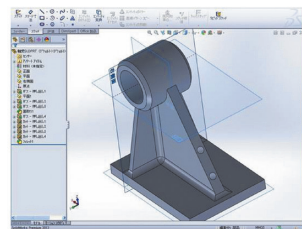
モデリングは可能な限り変更し易いように作る必要があります。同じ形状でも、モデリング方法が異なれば「変更し難い・修正に苦勞」等のトラブルがでます。本コースは、モデリング実習を通してソリッドモデル作成のポイントを理解し、より高品質なCADデータ作成方法を習得します。

1. スケッチ作成時のポイント
2. 各種フィーチャコマンドと使用のポイント
3. モデリング時のポイント
4. モデリング演習

持参品 筆記用具

使用機器 3次元CAD (SOLIDWORK2023)

受講料	12,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	3日間/18時間



→ 精密測定編

コース名 精密測定技術

このコースの対象者は？

機械加工および測定・検査等の業務に携わる方

コース番号

日程

AMD11

4/10 (水)・11 (木)

AMD12

8/21 (水)・22 (木)

コース概要

ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、シリンダゲージ等の測定器から、ブロックゲージ等のゲージ類を中心に測定の技術を習得します。

1. アナログ測定器の読み方
2. 各測定器の校正 (0点合わせ)
3. 正しい測定器の扱い方と測定実習
4. 測定誤差について

持参品 筆記用具

使用機器 ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、シリンダゲージ、ブロックゲージ、ホールテスト (三点マイクロメータ)等

受講料	8,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	2日間/12時間



→ 汎用機械加工編

コース名 旋盤加工技術

このコースの対象者は？

機械加工作業の業務に携わる方

コース番号

日程

AMB11

5/8 (水)・9 (木)・10 (金)

AMB12

10/29 (火)・30 (水)・31 (木)

コース概要

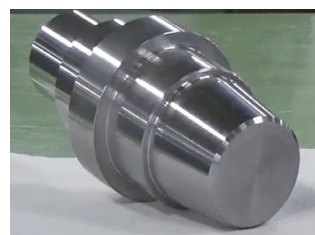
普通旋盤による外径・内径加工法を、段取りや切削条件から習得します。縦送り、横送り、刃物台の各ハンドルを使って、形状と寸法精度を出す加工法を習得します。

使用する測定器具はノギス、マイクロメータ、シリンダゲージが主になります。※上記の測定作業ができることを前提とします。測定が心配な方は「(AMD11/AMD12)精密測定技術」を受講ください。

持参品 作業着、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具

使用機器 普通旋盤、各種バイト、測定器

受講料	20,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	3日間/18時間



コース名 フライス盤加工技術

このコースの対象者は？

機械加工作業の業務に携わる方

コース番号	日程
AMB21	7/2 (火)・3 (水)・4 (木)
AMB22	1/21 (火)・22 (水)・23 (木)

コース概要

フライス盤による平面・段溝加工法を、段取りや切削条件から習得します。パイスの平行出しから、テーブル・サドル・ニーの各ハンドルを使って、形状と寸法精度を出す加工法を習得します。使用する測定器具はノギス、マイクロメータが主になります

※上記の測定作業ができることを前提とします。測定が心配な方は「(AMD11/AMD12)精密測定技術」を受講ください。

持参品 作業着、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具

使用機器 汎用フライス盤、各種工具、測定器

受講料	27,500円
定員	6名
時間帯	9:30～16:30
日数/時間	3日間/18時間



→ NC機械加工編

コース名 NC旋盤加工技術

NEW

このコースの対象者は？

NC旋盤加工業務に携わる方

コース番号	日程
AMB31	7/23 (火)・24 (水)

コース概要

NC旋盤加工に係る各種段取り作業の習得に重点を置いたコースです。実際の現場で行っている作業の理屈を知ることができ、理解が深まります。

※NCプログラムの習得は「(AMB41) NC旋盤プログラミング技術 (各種機能編)」と「(AMB51) NC旋盤プログラミング技術 (複合固定サイクル編)」で実施します。

1. 段取り作業のポイント
(1) ツーリング、工具形状補正作業、ワーク座標系設定
2. 加工課題実習
3. 改善のための確認と評価 (寸法測定、寸法調整)

持参品 作業着、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具

使用機器 NC旋盤 (TAKISAWA TCN-2000)、各種切削工具、測定器

受講料	12,000円
定員	10名
時間帯	9:30～16:30
日数/時間	2日間/12時間



コース名 NC旋盤プログラミング技術 (各種機能編)

NEW

このコースの対象者は？

NC旋盤加工業務に携わる方

コース番号	日程
AMB41	6/19 (水)・20 (木)

コース概要

NCプログラミング技術を「G01」から習得します。実習ではパソコンに頼らずに、バイトの動きを定規や鉛筆に置き換えながら工具経路をイメージして作成します。

※対話機能は使用しません。

※複合固定サイクルは「(AMB51) NC旋盤プログラミング技術 (複合固定サイクル編)」で実施します。

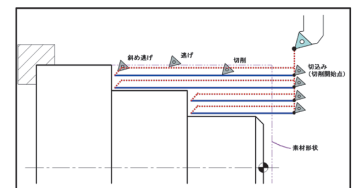
※NC旋盤の段取り・操作の習得は「(AMB31) NC旋盤加工技術」で実施します。

1. NCプログラムの各種機能と作成方法
2. 加工工程ごとのNCプログラム
3. NCプログラミング課題実習

持参品 作業帽、保護メガネ、筆記用具、電卓

使用機器 NC旋盤 (TAKISAWA TCN-2000)、各種切削工具、測定器

受講料	8,000円
定員	10名
時間帯	9:30～16:30
日数/時間	2日間/12時間



コース名 **NC旋盤プログラミング技術 (複合固定サイクル編)**



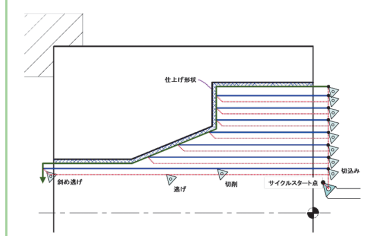
このコースの対象者は？
NC旋盤加工業務に携わる方

コース番号	日程
AMB51	7/17 (水)・18 (木)

コース概要
 「(AMB41) NC旋盤プログラミング技術 (各種機能編)」のステップアップコースとして、効率良く短縮して作るための「複合固定サイクル」を使って作成します。
 ※対話機能は使用しません。
 ※本コースは複合固定サイクル以前の各種機能をおおよそ理解していることを前提としています。不安な方は「(AMB41) NC旋盤プログラミング技術 (各種機能編)」を受講ください。
 ※NC旋盤の段取り・操作の習得は「(AMB31) NC旋盤加工技術」で実施します。
 1. NCプログラムの各種機能と作成方法
 2. 加工工程ごとの複合固定サイクルプログラム
 3. NCプログラミング課題実習

- 持参品** 作業帽、保護メガネ、筆記用具、電卓
使用機器 NC旋盤 (TAKISAWA TCN-2000)、各種切削工具、測定器

受講料	8,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	2日間/12時間



コース名 **マシニングセンタ加工技術**



このコースの対象者は？
マシニングセンタ加工業務に携わる方

コース番号	日程
AMB61	8/7 (水)・8 (木)

コース概要
 マシニングセンタ加工に係る各種段取り作業の習得に重点を置いたコースです。実際の現場で行っている作業の理屈を知ることができ、理解が深まります。
 ※NCプログラムの習得は「(AMB71) マシニングセンタプログラミング技術 (フライス加工編)」と「(AMB81) マシニングセンタプログラミング技術 (穴加工サイクル編)」で実施します。
 1. 段取り作業のポイント
 (1) ツーリング、工具補正作業、ワーク座標系設定
 2. 加工課題実習
 3. 改善のための確認と評価 (寸法測定と寸法調整)

- 持参品** 作業着、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具
使用機器 マシニングセンタ (DMG森精機 NVX5060)、各種切削工具、測定器

受講料	12,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	2日間/12時間



コース名 **マシニングセンタプログラミング技術 (フライス加工編)**



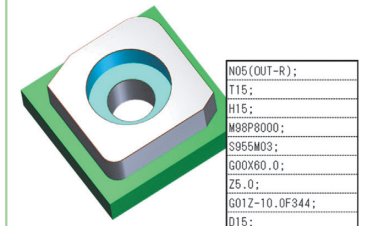
このコースの対象者は？
マシニングセンタ加工業務に携わる方

コース番号	日程
AMB71	11/6 (水)・7 (木)

コース概要
 フライス・エンドミル加工のNCプログラミング技術を「G01」から習得します。実習ではフライス工具の動きを定規や鉛筆で考えながら工具経路を作成します。
 ※対話機能は使用しません。
 ※穴加工のNCプログラムは「(AMB81) マシニングセンタプログラミング技術 (穴加工サイクル編)」で実施します。
 ※マシニングセンタの段取り・操作の習得は「(AMB61) マシニングセンタ加工技術」で実施します。
 1. NCプログラムの各種機能と作成方法
 2. フライス・エンドミル加工工程のNCプログラム
 3. NCプログラミング課題実習

- 持参品** 作業帽、保護メガネ、筆記用具、電卓
使用機器 マシニングセンタ (DMG森精機 NVX5060)、各種切削工具、測定器

受講料	8,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	2日間/12時間



コース内容 (会津) 機械分野

コース名 **マシニングセンタプログラミング技術 (穴加工サイクル編)**



このコースの対象者は？

マシニングセンタ加工業務に携わる方

コース番号

日程

AMB81

12/4 (水)・5 (木)

コース概要

本コースはドリルやタップ穴を始めとする各種穴加工をする「固定サイクルプログラム」に重点を置き作成します。

※対話機能は使用しません。

※本コースはフライス・エンドミル加工のNCプログラムをおおよそ理解していることを前提としています。不安な方は「(AMB71) マシニングセンタプログラミング技術 (フライス加工編)」を受講ください。

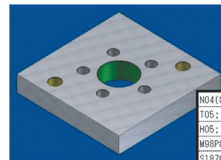
※マシニングセンタの段取り・操作の習得は「(AMB61) マシニングセンタ加工技術」で実施します。

1. NCプログラムの各種機能と作成方法
2. 各種穴加工工程の固定サイクルプログラム
3. NCプログラミング課題実習

持参品 作業帽、保護メガネ、筆記用具、電卓

使用機器 マシニングセンタ (DMG森精機 NVX5060)、各種切削工具、測定器

受講料	8,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	2日間/12時間



M04(8.5DRL):	
T05:	
M05:	
M08P800:	
S1870M03:	
G99G73X21.213Y21.213Z-29.0R3.0	
X-21.213:	
Y-21.213:	
Z21.213:	
M08P8001:	



電気分野

シーケンス制御設計編

コース名 有接点シーケンス制御の実践技術

コース番号	日程
AEA01	9/12 (木)・13 (金)

コース概要

シーケンス装置の製作・改造・点検・修理などを行うために必要なリレー制御技術を習得します。シーケンス図の作製から、配線組立、テスターでの点検までを作業を通して習得します。

1. シーケンス制御の概要
2. 制御機器の種類と選定方法
3. 各種制御回路のシーケンス図
4. 配線接続実習

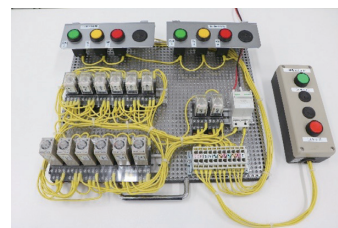
持参品 筆記用具

使用機器 制御盤、電磁継電器、各種スイッチ、各種負荷、工具、回路計

このコースの対象者は？

制御回路の設計・施工・保全等の業務に従事されている方、もしくは従事する予定の方

受講料	9,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	2日間/12時間



コース名 シーケンス制御による電動機制御技術

コース番号	日程
AEA02	10/3 (木)・4 (金)

コース概要

シーケンス制御装置によく使われるACモーターを制御するための主回路や制御回路の製作・点検する技術を習得します。ACモーターの動作原理から、回路の配線方法、始動法の選び方などを習得します。

1. 三相電動機の概要
2. 正転逆転回路
3. スターデルタ始動回路

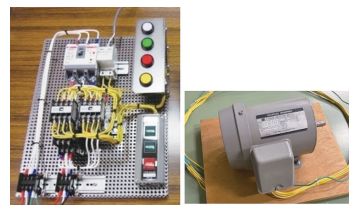
持参品 筆記用具

使用機器 制御盤、電磁継電器、各種スイッチ、各種負荷、工具、回路計

このコースの対象者は？

制御回路の設計・施工・保全等の業務に従事されている方、もしくは従事する予定の方

受講料	9,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	2日間/12時間



コース名 実践的PLC制御技術

コース番号	日程
AEX01	10/17 (木)・18 (金)

コース概要

PLC制御装置を製作するために必要な機器の選定方法、ラダープログラムの書き方などを、実際に装置を組み立て、動作させながら習得します。

1. PLCの概要
2. PLCを用いたハード設計
3. デバイスの動作確認と保守
4. 基本命令プログラム作成演習

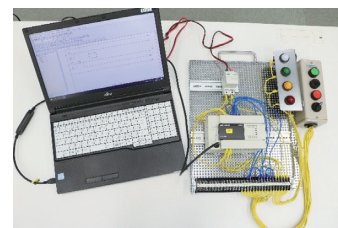
持参品 筆記用具

使用機器 PLC (三菱FXシリーズ)、パソコン、プログラミングツール、各種負荷、各種スイッチ、工具

このコースの対象者は？

制御回路の設計・施工・保全等の業務に従事されている方、もしくは従事する予定の方

受講料	8,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	2日間/12時間



➔ デバイス／基板製造実装技術編

コース名 基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術

コース番号	日程
AEB01	8/22 (木)・23 (金)

コース概要

電子機器製作などで使用するはんだ付け技術を、作業の注意点なども含めて、実際に作業することで習得します。

1. 鉛フリーはんだ付けの概要
2. 手はんだ付けの基礎知識
3. 鉛フリー手はんだ作業のポイント
4. 鉛フリーはんだ手はんだ実習

持参品 筆記用具

使用機器 はんだコテ、工具、はんだ付け部品一式

このコースの対象者は？

電子機器のはんだ付け作業に従事されている、または従事する予定の方で、業務経験の浅い方または未経験の方


受講料	9,500円
定員	10名
時間帯	9:30～16:30
日数/時間	2日間/12時間

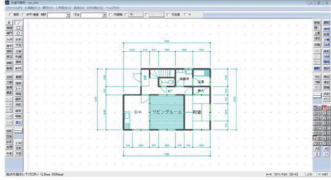





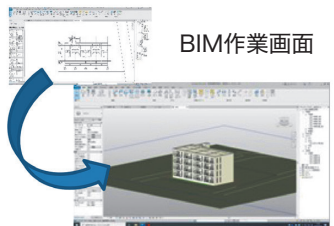
居住 分野

→ 建築設計／建築製図編

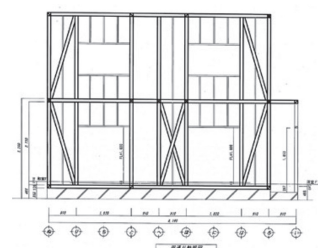
コース名 実践建築設計3次元CAD技術		このコースの対象者は？ 建築図面作成関連等の業務に従事されている方
コース番号	日程	
AHA01	2/1 (土)・2 (日)	
コース概要 建築設計の計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通し、製図支援ツール(3次元CADシステム)による実践的な建築図面作成方法を習得します。 1. コース概要及び留意事項 2. 設計条件の設定 3. 構想とエスキス 4. 各部材等の入力 5. 提案書の作成 6. まとめ		受講料 7,500円 定員 10名 時間帯 9:00～16:00 日数/時間 2日間/12時間
持参品 筆記用具		 3次元モデル作成イメージ
使用機器 3次元CADシステム		

コース名 実践建築設計2次元CAD技術(一般図編)		このコースの対象者は？ 建築設計・図面作成等の業務に従事されている方
コース番号	日程	
AHA06	6/12 (水)・13 (木)	
コース概要 建築図面の作成実習を通して、設計・製図支援ツール(2次元CADシステム)による図面作成技術を習得します。 1. 画面操作・各種設定 2. 作図コマンド・編集コマンド 3. レイヤ操作 4. 建築一般図の作成演習 5. まとめ		受講料 7,500円 定員 10名 時間帯 9:30～16:30 日数/時間 2日間/12時間
持参品 筆記用具		 2次元CAD作業画面
使用機器 2次元CADシステム(Jw_cad)		


コース名 実践建築設計2次元CAD技術(建築図編)		このコースの対象者は？ 建築設計・図面作成等の業務に従事されている方
コース番号	日程	
AHA02	2/8 (土)・9 (日)	
コース概要 建築図面の生産性向上を目指し、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、設計・製図支援ツール(2次元CADシステム)による建築図面作成技術を習得します。 1. コース概要及び留意事項 2. 建築一般図と詳細図 3. 種々の図面の構築手法 4. 演習課題 5. まとめ		受講料 7,500円 定員 10名 時間帯 9:00～16:00 日数/時間 2日間/12時間
持参品 筆記用具		 2次元CAD作業画面
使用機器 2次元CADシステム(Jw_cad)		

コース名 BIMを用いた建築設計技術 (導入編)		NEW	このコースの対象者は？	
コース番号	日程		2次元CADによる図面作成に携わっている方	
AHA07	12/11 (水)・12 (木)		受講料	12,000円
コース概要			定員	10名
建築設計の生産性の向上をめざし、モデル作成を通して、Autodesk Revitを使った建築設計に関する技術を習得します。			時間帯	9:30~16:30
1. BIMの仕組み 4. 敷地条件設定			日数/時間	2日間/12時間
2. Revitの仕組み 5. モデルの作成				
3. ファミリについて 6. 作成モデルの活用				
持参品 筆記用具、名刺				
使用機器 PC、BIMシステム (Autodesk Revit)、 使用テキスト：「はじめてのAutodesk Revit&Revit LT」 ※テキスト代は受講料に含まれています。				

➔ 建築設計／建築構造計画編 2025年 建築基準法改正対応

コース名 木造住宅における壁量計算技術		このコースの対象者は？
コース番号	日程	
AHA03	10/17 (木)・18 (金)	受講料 11,500円
コース概要		定員 10名
木造軸組工法の壁量計算法を、手計算を通して習得していきます。必要壁量や告示及びN値計算法により、柱頭・柱脚の金物算定を行います。		時間帯 9:30~16:30
1. コース概要及び留意事項 4. 四分割法		日数/時間 2日間/12時間
2. 壁量計算の概要 5. 柱頭、柱脚の金物選定		
3. 必要壁量と存在壁量の算出 6. まとめ		
持参品 筆記用具、電卓		
使用機器 使用テキスト：日本建築センター 「ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳」 ※テキスト代は受講料に含まれています。		

➔ 建築施工／壁装施工編

コース名 実習で学ぶ給排水・衛生設備技術		このコースの対象者は？
コース番号	日程	
AHC02	5/28 (火)・29 (水)・6/4 (火)	受講料 17,000円
コース概要		定員 10名
建築物の給排水設備について、座学と塩ビ管を使用した配管実習を通して学びます。		時間帯 9:30~16:30
1. 給水、給湯設備 5. 排水管の寸法出し及び施工		日数/時間 3日間/18時間
2. 排水、通気設備 6. 衛生器具の取付		
3. 配管材料の数量拾い 7. まとめ		
持参品 筆記用具、作業服、帽子		
使用機器 使用テキスト：給排水衛生設備の基礎 (ナツメ社) ※テキスト代は受講料に含まれています。 塩ビ配管用工具一式、自作教材		

課題作成イメージ

コース名 壁装施工の実践技術

コース番号

日程

AHC01

3/12 (水)・13 (木)・14 (金)

このコースの対象者は？

建築関連職種に従事されている方

コース概要

模擬家屋を使用し、実際の建物に近い環境でクロスの施工方法が学べます。建築に関係した仕事に従事されている方であれば、クロス施工の経験がない方でも受講できます。

1. コース概要及び留意事項
2. 壁紙施工の概要
3. パテ処理
4. クロス施工実習
5. 模擬家屋でのクロスリフォーム実習
6. まとめ

持参品 筆記用具、作業服、ヘルメット

使用機器 クロス施工用具1式、クロス施工ブース、施工実習模擬家屋

受講料	17,500円
定員	10名
時間帯	9:00~16:00
日数/時間	3日間/18時間



➔ 建築施工／屋根工事編

コース名 寄棟屋根の製作実践技術

コース番号

日程

AHBO1

8/30 (金)・9/5 (木)・6 (金)

このコースの対象者は？

建築大作業に従事されている方

コース概要

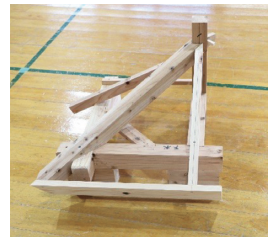
原寸図と課題の作成を通して、寄棟屋根の工法について学びます。

1. 寄棟と規矩術
2. 原寸図作成及び勾受玄法
3. 小屋組、隅木の墨付け
4. 関連部材の墨付け
5. 組み立て
6. まとめ

持参品 筆記用具、作業服、帽子、大工用工具一式

使用機器 原寸図作成用模造紙、加工用木材

受講料	9,500円
定員	10名
時間帯	9:00~16:00
日数/時間	3日間/18時間



➔ 建築設計／建築法規編 2025年 建築基準法改正対応

コース名 省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術

コース番号

日程

AHA05

11/26 (火)・27 (水)

このコースの対象者は？

建築設計・施工・建築営業等の業務に従事されている方

コース概要

低炭素建築物の新築計画を通して、建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準を理解します。

1. コース概要及び留意事項
2. 見直し区準の概要
3. 住宅の省エネルギー基準
4. 仕様基準
5. 低炭素建築物の計画
6. まとめ

持参品 筆記用具、電卓

使用機器 パソコン、住宅生産団体連合会WEBテキスト、住宅性能表示協会計算シート、建築研究所WEBプログラム


受講料	8,000円
定員	10名
時間帯	9:30~16:30
日数/時間	2日間/12時間

部材計算シート<部材>の計算結果【木造】

部	種	名	単	位	単	位	単	位	単	位
1)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
2)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
3)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
4)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
5)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
6)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
7)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
8)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
9)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
10)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
11)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
12)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
13)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
14)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
15)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
16)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
17)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
18)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
19)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
20)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
21)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
22)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
23)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
24)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
25)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
26)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
27)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
28)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
29)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
30)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
31)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
32)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
33)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
34)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
35)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
36)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
37)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
38)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
39)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
40)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
41)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
42)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
43)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
44)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
45)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
46)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
47)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
48)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
49)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
50)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
51)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
52)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
53)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
54)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
55)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
56)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
57)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
58)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
59)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
60)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
61)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
62)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
63)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
64)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
65)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
66)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
67)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
68)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
69)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					
70)	躯体計算部材	(参照)	による	躯体計算結果	WV (g/k)					

コース内容(会津) 居住分野

➔ 空気調和換気設備工事編

コース名 冷媒配管の施工と空調機器据付け技術		このコースの対象者は？	
コース番号	日程	ルームエアコン据付作業に従事している方、もしくは従事する予定の方	
AEC01	12/12(木)・13(金)	受講料	9,500円
コース概要		定員	10名
ルームエアコン据付作業を通し、作業の要点や各種機器の使用方法などを習得します。		時間帯	9:30～16:30
1. ルームエアコンのシステム構成		日数/時間	2日間/12時間
2. フレア加工と配管接続			
3. 据付作業とドレン配管			
4. 真空乾燥と漏洩検査			
5. 試運転と仕上げ			
持参品 筆記用具、作業用手袋			
使用機器 ルームエアコン、真空ポンプ、ゲージマニホールド、チャージバルブ、トルクレンチ、フレアツール、リークテスター			



生産管理・品質管理 分野

➔ 生産管理 / 品質管理編

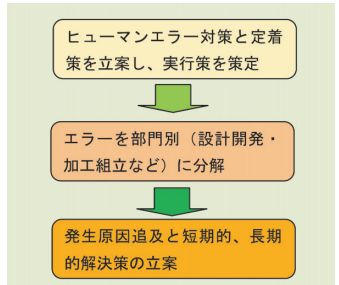
コース名 仕事と人を動かす現場監督者の育成 (生産現場のリーダー・管理者の育成)		このコースの対象者は? 生産現場の現場リーダー、管理・監督者に従事している方、又はこれから従事される方	
コース番号	日程	受講料	7,500円
AGZ02	7/24 (水)・25 (木)	定員	10名
コース概要 製造現場における段取り・指示、後進育成の技能継承を目指して、現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、生産現場の改善、品質向上、生産性向上を実践する担当者との関わり方、仕事と現場の管理及び動かすためのスキルを習得します。 1. リーダー・管理者の役割 2. リーダー・管理者が備えるべき専門知識と行動 (1)専門知識を活かす行動 (2)体験で学ぶ最優先行動と6つの基本行動 3. 改善と創造スキル習得演習 4. チームビルディングとコミュニケーション (1)コミュニケーションの原理・原則 (2)伝達力と傾聴力演習 (3)職場の対人関係 (4)チーム指導・育成 5. まとめ		時間帯	9:30～16:30
持参品	筆記用具、電卓	日数/時間	2日間/12時間
使用機器	プロジェクター、チームビルディング及びマネジメント体験教材	<p>※実技・演習主体で学べます。</p>	

コース名 製造現場における部下育成に必要な指導能力及び技法		このコースの対象者は? 生産現場・管理に従事し、指導中核的な役割を担う者又はその候補者	
コース番号	日程	受講料	11,500円
AGZ03	9/25 (水)・26 (木)	定員	15名
コース概要 1. コース概要及び留意事項 2. 製造現場における人材育成の重要性 3. 部下育成に必要な基本事項 4. 問題・課題解決をする上でのポイント 5. 指導者に求められる役割・能力 6. 事例演習 (グループワークによる問題解決・対応策の検討) 7. まとめ (質疑応答・総括)		時間帯	9:30～16:30
持参品	筆記用具	日数/時間	2日間/12時間
使用機器	プロジェクター、テキスト、ホワイトボード		

コース名 ヒューマンエラー対策実践	
コース番号	日程
AGZ01	6/19 (水)・20 (木)
コース概要	
<p>生産現場における生産性の向上を目指して、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた現場担当者的人為的ミスを経減し、有効な再発防止策を策定する能力を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. ヒューマンエラーとは 3. ヒューマンエラー防止策 4. 現場での定着 5. 総合演習（グループディスカッション、発表） 6. まとめ（確認・評価）・質疑応答 	
持参品	筆記用具
使用機器	プロジェクター、テキスト、ホワイトボード

このコースの対象者は？
 生産管理部・製造現場部に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者

受講料	12,500円
定員	15名
時間帯	9:30～16:30
日数/時間	2日間/12時間



コース名 品質マネジメントシステムのための内部監査技術	
コース番号	日程
AGX01	8/21 (水)・22 (木)
コース概要	
<p>品質マネジメントシステムの運用・改善と生産性の向上を目指して、業務改善に向けた内部監査計画の技術及びISO9001の効果的活用方法について習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 品質マネジメントシステムの考え方としくみ 2. ISO9001規格要求事項のポイント 3. 内部監査の手順と事例演習 <ul style="list-style-type: none"> (1) 要求事項の選択 (2) 不適合の選択 (3) 不適合箇所の指摘 (グループディスカッション、発表) 4. まとめ 	
持参品	筆記用具、電卓
使用機器	プロジェクター、テキスト、ホワイトボード

このコースの対象者は？
 品質マネジメントシステムを活用した生産効率や品質向上に関する業務改善に従事している方、又はこれから従事される方

受講料	11,500円
定員	15名
時間帯	9:30～16:30
日数/時間	2日間/12時間



現場事例に基づいた演習により、ISO主任審査員がわかりやすく解説いたします。

よくあるご質問と回答

Q1 申し込むにはどうしたらよいのですか？

A1 お申込は本ガイド裏面の「受講申込書」をコピーして必要事項を記入の上、FAX、郵送、メールまたは窓口にお申込下さい。
本冊子2ページ「能力開発セミナーのお申込みから受講まで」をご覧ください。「受講申込書」はホームページからもダウンロードできます。

Q2 申し込む際の条件はありますか？

A2 どなたでもお申込いただけます。なお、セミナーにより受講対象者を限定するものがありますのでご確認ください。

Q3 受講申込書にはなぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A3 所定の条件を充たした方に修了証を発行しており、そこに記載する必要があるためです。

Q4 セミナーの詳しい内容を確認することはできますか？

A4 実施施設にお問合わせください。各コースのカリキュラムがございます。より専門的な内容につきましては、担当講師が説明いたします。

Q5 希望コースが定員に達している場合どうしたらよいのですか？

A5 「キャンセル待ち」として申込を受け付けることができます。キャンセルにより定員に空きが生じた時点で、ご連絡いたします。

Q6 申込後に、受講者を変更することはできますか？

A6 本ガイド内の「受講者変更・取消(キャンセル)届」により、FAXまたはメールで実施施設に届け出てください。

Q7 受講料の支払い方法は？

A7 請求書を受領後、原則として開講日の5日前(土日・祝日・12月29日～1月3日を除く)までに、「請求書」に記載された銀行口座にお振り込みください。振込手数料はお客様負担となります。

Q8 申込をキャンセルするにはどうしたらよいのですか？

A8 受講者の取消(キャンセル)をされる場合は、まず電話にてご連絡ください。その後、本ガイド内の「受講者変更・取消(キャンセル)届」に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールにより実施施設へ届け出てください。

既に受講料をお振込みいただいている受講申込につきましては、コース開始日の5日前(土日・祝日・12月29日～1月3日を除く)までに届け出たコースの受講料をご返金いたします。なお、受講料を振り込んだ際に生じた金融機関への振込手数料は返金いたしませんので、ご了承ください。また、コース開始日の5日前(土日・祝日・12月29日～1月3日を除く)までに届出がない場合は、受講料の返金はいたしませんので、ご注意ください。

Q9 申し込んだセミナーが中止になることはありますか？

A9 受講申込が著しく少ない場合には、コースの中止、または、日程変更をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。なお、コース中止の場合、受講料は返金いたします。

※中止、日程変更は、原則として10日前までにご連絡いたします。

Q10 受講欠席の場合連絡は必要ですか？ 配布される資料は頂けますか？

A10 電話又はFAXでご連絡ください。セミナー終了後にテキスト等を送付させていただきます。

Q11 受講する際の服装・持参品はどのようにしたらよいのですか？

A11 本ガイドの持参品欄をご確認ください。詳細につきましては実施施設にお問合わせください。

Q12 セミナー会場(教室)へはどう行けばよいのですか？

A12 事前に送付する「受講票」等に会場を記載しています。
また、実施施設の案内板等により確認し、直接セミナー会場へお越しください。

Q13 駐車場はありますか？

A13 あります。実施施設より指定された駐車場に駐車してください。

Q14 台風等の悪天候の場合、休講になりますか？

A14 原則として実施いたします。
(ただし、警報、公共交通機関の状況により判断することがございます。中止した場合につきましては、実施施設よりご連絡を差し上げます。)

～事業主のみなさまへ～

企業実習生受け入れのお願い

ポリテクセンター（福島、いわき）では、55歳未満の方を対象として施設内訓練（約6か月）と企業での実習（約1か月間）を組み合わせた日本版デュアルシステム型職業訓練を実施しており、実習生を受け入れていただける企業を募集しております。

受け入れをお願いしております訓練料は次のとおりです。

ポリテクセンター福島はNC技術科

ポリテクセンターいわきは電気設備技術科の2科です。

この企業実習で、採用前に受講生の適性等を見極めることができ、効果的な人材の採用につなげることが可能です。

これからの業界を担う受講生を一人前の職業人として育てるための企業実習の受け入れ先として、貴社の深いご理解とご協力をぜひお願いします。

●企業にとってのメリット

受講生を受け入れて頂く企業にとっては、技術・知識の基礎を身に付けた人材の確保ができるメリットがございます。**1か月間の企業実習を通じて能力・適性を見極め、じっくりと雇い入れのご判断**をしていただく事ができます。

●受け入れをお願いする期間

各ポリテクセンターにお問い合わせください。

●委託費をお支払します(委託型実習)

事業主の方へ受講生を委託して実習を行う方式ですので**委託費をお支払い致します。**

- 委託費……………**1か月一人当たり66,000円(消費税込み)**
- 委託型実習前の受講生習得科目……………各ポリテクセンターにお問い合わせください。

●訓練受講中の事故に備えた保険の取扱い

企業実習の期間については、**労働者災害補償保険法の労働者災害補償保険特別加入の対象者**として取り扱います。

お問い合わせ先

独立行政法人 **高齢・障害・求職者雇用支援機構**

ポリテクセンター福島
TEL 024-534-3644

ポリテクセンターいわき
TEL 0246-26-1332

施設利用サービスのご案内

●施設設備利用サービス

事業主様や事業主団体様が人材育成を目的とした研修の場として各ポリテクセンターの施設設備（教室、実習場、機器等）をご利用いただけます。

《例》

- ①事業主様や事業主団体様が自ら行う職業訓練、技能、技術研修等
- ②各種資格、検定試験やその準備講習

●利用可能日

土日、祝日を含む全日ご利用できます。（但し、年末年始は除きます。）

●利用時間帯

ご利用になれる時間帯は次の通りです。（準備・片付けの時間も含まれます。）

施設

平日 8:00～20:00 土日祝日 8:00～19:00

設備

平日 8:00～17:00 土日祝日 8:00～17:00

※1時間単位でのご利用となります。

※設備利用の際、講師の立ち合いも可能です。（講師派遣）

※冬季降雪の際、除雪対応が出来ない場合がございますのでご了解願います。

上記以外の時間帯にご利用を希望される場合は、ご相談ください。

●利用料金

利用する施設設備により料金が異なります。

《ご利用料金例》

利用時間 9:00～17:00(8H)

利用施設 イベントホール 通常期(4月～6月 1時間当たり100円の教室を利用した場合) 100円(使用料)×8H=800円

●利用方法・手続き

- ①センターに電話にて、空き状況等をご確認ください。その際、担当者より施設利用希望日等を確認させていただきます。
- ②当センターより「施設設備使用申請書」を送付しますので、必要事項をご記入の上、提出してください。
- ③後日、「施設設備使用承諾通知書」「請求書」をお送りしますので、ご利用の1週間前までに利用料を納入ください。
- ④キャンセルの場合は、利用日1週間前までにお願いします。

1週間を超えますとお振込みいただいた使用料は返金できませんのでご了承ください。

講師派遣のご案内

事業主様や事業主団体様が自社、会員企業の従業員を対象とした研修や人材育成を目的とした研修を実施する際に、当センターの講師を派遣する支援を行っております。講師の派遣を希望されるときは、お気軽にご相談ください。

施設利用と併せてのご利用も可能です。

※なお、ポリテクセンターいわき・会津でも施設利用サービス・講師派遣を行っております。

お問い合わせ先

ポリテクセンター福島
訓練課受講者第二係

TEL 024-534-3695
FAX 024-533-6610

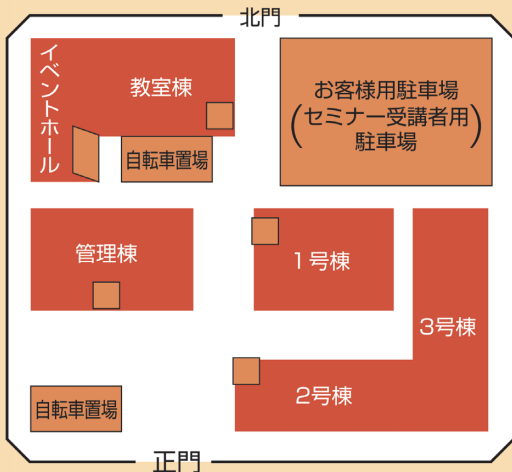
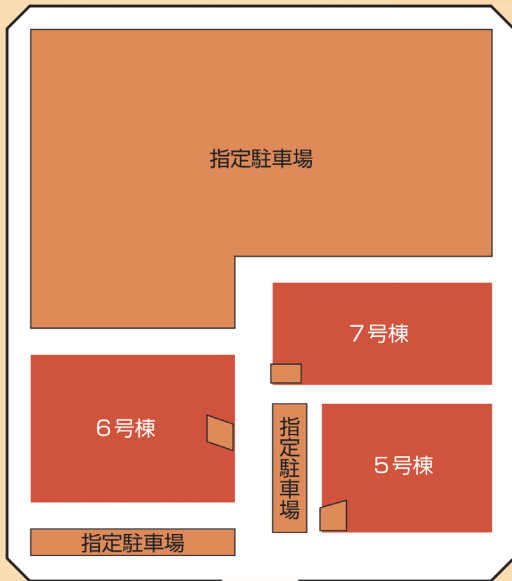
ポリテクセンターいわき
訓練課受講者係

TEL 0246-26-1332
FAX 0246-26-1237

ポリテクセンター会津
在職者訓練担当

TEL 0242-26-0519
FAX 0242-26-1585

福島会場案内図



管理棟	
2F	事務室

1号棟	
1F	グリーンホール
2F	121・122教室

2号棟	
1F	溶接実習場
2F	221・222・223・224教室
3F	CAD室
	CAD/CAM室
	会議室
訓練課(セミナー申込受付)	

3号棟	
1F	機械加工実習場 実習場教室

教室棟	
1F	イベントホール
3F	31・33・34・35教室
4F	41・43教室

5号棟	
1F	住環境実習場1 住環境実習場2

6号棟	
1F	建築実習室1 建築実習室2
2F	電気・電子系実習室
	電気・電子系セミナー室 実習室

7号棟	
1F	電気系実習場



福島職業能力開発 促進センター

(愛称:ポリテクセンター福島)

〒960-8054
福島県福島市三河北町7-14
訓練課受講者第二係

TEL 024-534-3695
FAX 024-533-6610

URL <https://www3.jeed.go.jp/fukushima/poly/zaishoku/index.html>

JR東北線で福島駅下車、西口から徒歩8分

いわき会場案内図



いわき 訓練センター

(愛称: ポリテクセンターいわき)

〒973-8403

福島県いわき市内郷綴町舟場1-1

訓練課受講者係

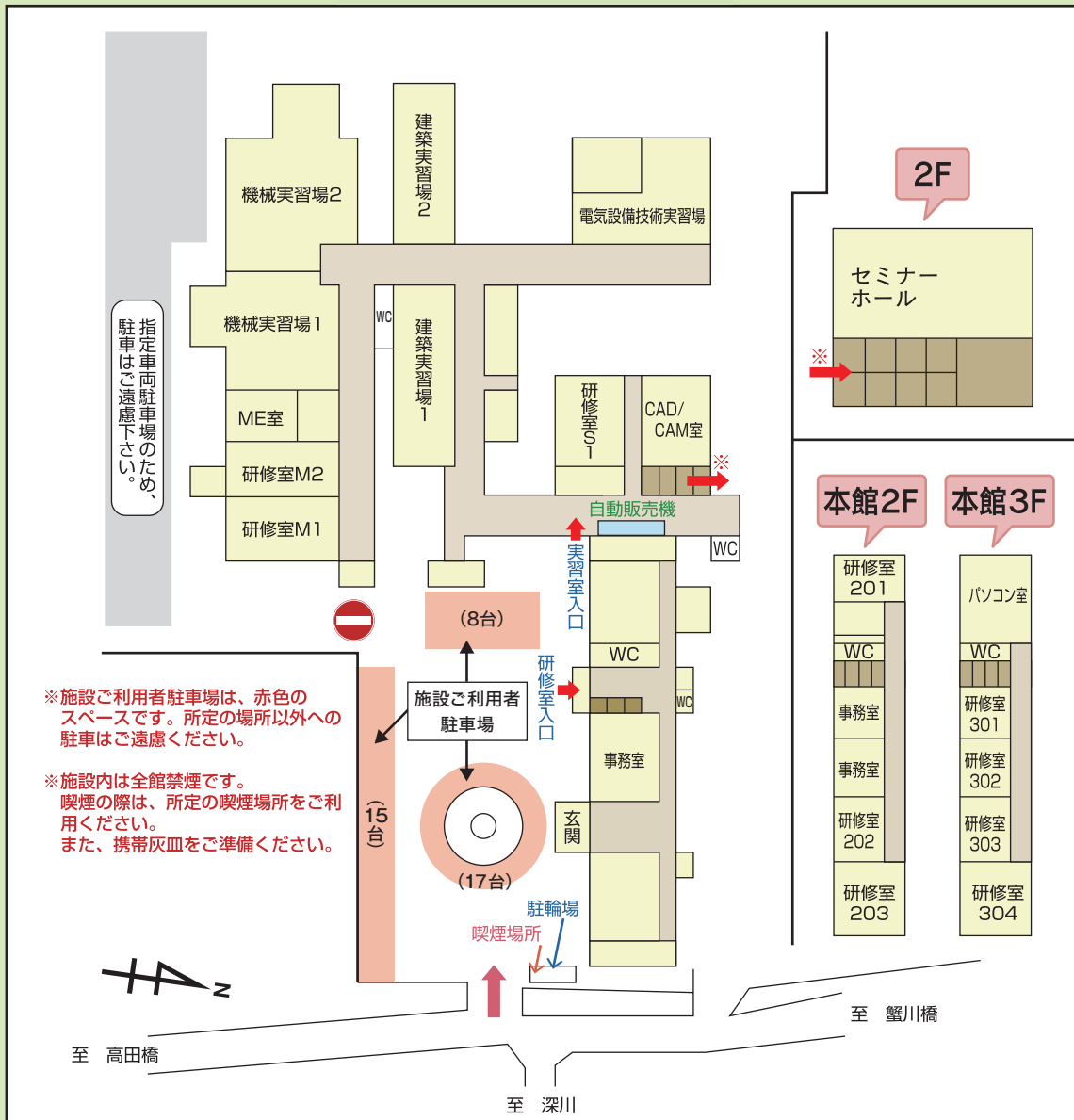
TEL 0246-26-1332

FAX 0246-26-1237

URL <https://www3.jeed.go.jp/iwaki/poly/zaishoku/index.html>

JR常磐線で内郷駅下車、徒歩30分

会津会場案内図



会津 訓練センター

(愛称:ポリテクセンター会津)

〒965-0858

会津若松市神指町大字南四合字
深川西292 在職者訓練担当

TEL 0242-26-0519

FAX 0242-26-1585

URL <https://www3.jeed.go.jp/aizu/poly/zaishoku/index.html>

JR会津線、只見線で西若松駅下車、徒歩30分

助成金・補助金のページ

本ガイドに掲載されている能力開発セミナーは、次に掲載する人材育成に関する助成金・補助金制度の適用対象となります。適用条件、申請方法などは各担当窓口にお問い合わせいただくようお願いいたします。

制度の適用を受ける際には、能力開発セミナー受講前の申請が必要です。お早めに担当窓口にご相談ください。

① 福島労働局 人材開発支援助成金

労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を効果的に促進するため、雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練などを計画に沿って実施した場合や人材育成制度を導入し労働者に適用した際に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

担当窓口

所轄の公共職業安定所(ハローワーク)

URL https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

② 事業所等人材育成制度(二本松市)

二本松市内事業所等における優秀な人材の育成・確保を推進し、従業員の資質の向上、能力開発、技術力向上等を図るため、研修等の受講に要する経費の一部を補助します。

担当窓口

二本松市 産業部 商工課 商工振興係

URL <https://www.city.nihonmatsu.lg.jp/page/page000799.html>

生産性向上支援訓練

生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用などあらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムにより、企業が生産性を向上させるために必要な知識・スキルを習得する職業訓練です。個別企業の課題に合わせてカリキュラムをカスタマイズする訓練コースや地域のニーズを踏まえた訓練コースを設定し、専門的知見を有する民間機関等に委託して実施します。

- (1) 訓練実施場所 (2) 訓練時間数 (3) 受講料 (1人あたり・税込)
- 企業の自社会議室 など 4時間～30時間 2,200円～6,600円
- (4) 主な訓練分野・コース
- ※訓練時間により変動



- ・コストの削減に取り組みたい。
- ・品質管理について学びたい。
- ・新技術活用について学びたい。

- ・技能継承の指導者の「教える」スキルを向上させたい。
- ・業務効率化を行うための手法を学びたい。

- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・顧客拡大を学びたい。

- ・データの活用方法を習得したい。
- ・情報発信の方法を習得したい。

【生産・業務プロセスの改善】

- ・原価管理とコストダウン ・品質管理基本/実践
- ・DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進 など

【横断的課題】

- ・作業手順の作成によるノウハウの継承
- ・業務効率向上のための時間管理 など

【売上げ増加】

- ・インターネットマーケティングの活用
- ・提案型営業手法/実践 など

【IT業務改善】

- ・業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
- ・SNSを活用した情報発信 など

利用者の声

顧客満足度 97.8% (受講者) 93.3% (事業主)
(福島県3センター令和4年度調査から)

株式会社尾形製作所様

DXを導入して現状の課題解決へ！

■「DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進」コースを受講

弊社では製造の標準化や生産計画などさまざまな課題があります。こうした課題を解決する手段としてDXの導入を考え、まずDXとはどういったものなのかを学びたいと思い受講を決めました。

今回の訓練は一般的な知識理解に加えて、グループワークや稼働分析などを通して、会社の現状を捉える良い機会となりました。DXという言葉だけが先行している状態でしたが、課題の洗い出しを行ったことで、何をDXで解決するかを考えるようになりました。今後も業務改善のための最適な方法について検討を重ねていきたいです。



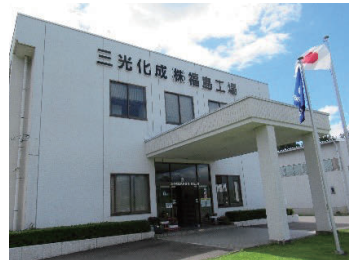
三光化成株式会社様

Excelの関数を使ってデータ活用を！

■「効率よく分析するためのデータ集計」コースを受講

弊社の事務処理のベースは社内システムではあるものの、顧客や集荷等のデータをExcelで加工し、活用することも多いです。しかし、昨今のモバイル普及の影響か、Excelのデータ入力は出来ても、関数等を使ってデータを活用できる社員は少なく、特に若手社員にデータ活用を学んでもらいたく受講を決めました。

訓練後は現場での管理帳票等の活用が見受けられ、受講生たちは学んだことを如何にして仕事に結び付けられるか、模索しています。今後は、IoT化やAIの活用など様々な変革が求められている中で、さらにそれらの知識の向上が課題であると感じています。



お問い合わせ

福島職業能力開発促進センター (愛称: ポリテクセンター福島)
 生産性向上人材育成支援センター (生産性センター)
 〒960-8054 福島市三河北町7-14
 TEL 024-534-3661 FAX 024-533-6610

さらに
ワンランク上の
スキルアップを
目指すなら！



高度ポリテクセンターのご案内

年間、約700コースの豊富なカリキュラムをご用意しております。
経験豊富な講師陣による実践的な研修内容です。
社員教育の一環としてご利用ください！



18の技術分野

詳しくは、ホームページ又は
当センターのコースガイドをご覧ください

機械加工
塑性加工・金型
射出成形・金型
接合加工
測定・検査・計測
材料・表面
機械保全

機械設計
自動化
環境・安全
現場運営・改善

電気設備
自動制御
電子回路
パワーエレクトロニクス
画像・信号処理
組込み・ICT
通信システム

人気コースの一例

- 5軸制御マシニングセンタ加工技術
- IoT時代の組込みAI実装技術
- マシンビジョン画像処理
システムのためのライティング技術
- 機械設備における
実践リスクアセスメント
- ロボットシステム設計技術



高度ポリテクセンター
事業課まで、お気軽に
お問い合わせください。

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
TEL 043-296-2582
URL <https://www.apc.jeed.go.jp/>



memo

A series of horizontal dashed lines for writing a memo.

コピーしてお使い下さい。

申込先 ※いずれかの該当施設に☑	<input type="checkbox"/> ① ポリテクセンター福島 FAX 024-533-6610 メール fukushima-poly01@jeed.go.jp	<input type="checkbox"/> ② ポリテクセンターいわき FAX 0246-26-1237 メール iwaki-poly03@jeed.go.jp	<input type="checkbox"/> ③ ポリテクセンター会津 FAX 0242-26-1585 メール aizu-seisan@jeed.go.jp
----------------------------	--	---	---

令和6年度 能力開発セミナー 受講者変更・取消(キャンセル)届

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 職業能力開発施設長 殿

届出日	令和 年 月 日
-----	----------

能力開発セミナーの受講申込について、次のとおり受講者の(変更・取り消し)をします。

1 届出者 (「個人でのお申し込み」をしていた場合は、*印のある項目のみご記入ください)

会社名			業種		
*住所 <small>(個人の場合は自宅)</small>	〒 -				
連絡先 <small>(担当者)</small>	*氏名			所属部署	役職
	*TEL	() -		*FAX	() -
	*Eメール	<small>(Eメールのご記入は任意です)</small>			

2 変更・取消内容

No.	変更区分	コース番号	コース名	コース開始日	変更・取消前		受講料振込状況	変更後(変更の場合のみ)		
					受講者名	受講者名		性別	生年月日(西暦) <small>[修了証発行に必要です]</small>	
記入例	変更・取消	1M101	切削加工を考慮した機械設計製図	5/15	(フリガナ) コヨウ タロウ 雇用 太郎	<input type="checkbox"/> 未振込 <input checked="" type="checkbox"/> 振込済 5月2日振込	(フリガナ) ノウリョク ハジメ 能力 一	男 女	1980年9月7日	
1	変更・取消				(フリガナ)	<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 月 日振込	(フリガナ)	男 女	年 月 日	
2	変更・取消				(フリガナ)	<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 月 日振込	(フリガナ)	男 女	年 月 日	
3	変更・取消				(フリガナ)	<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 月 日振込	(フリガナ)	男 女	年 月 日	
4	変更・取消				(フリガナ)	<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 月 日振込	(フリガナ)	男 女	年 月 日	
5	変更・取消				(フリガナ)	<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 月 日振込	(フリガナ)	男 女	年 月 日	

(注1) 既に受講料をお振込みいただいている受講申込の取り消し(キャンセル)につきましては、コース開始日の5日前(土日・祝日を除く)までに、本紙により届け出たコースの受講料を返金いたします。なお、受講料を振り込んだ際に生じた金融機関への振込手数料は返金いたしませんので、ご了承ください。

(注2) コース開始日の5日前(土日・祝日を除く)までに、本紙による届出がない場合は、受講料の返金はいたしませんので、ご注意ください。

(注3) 受講者の変更が発生した場合は、本紙により遅滞なく届け出て下さい。なお、受講開始日の3日前までにご連絡をお願いいたします。

○保有個人情報保護について

(1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

(2) ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(各種連絡、修了証書交付、修了台帳整備、セミナー終了後のアンケート送付等)及び業務統計、当機構の在職者訓練や関連する各種セミナー・イベント等のご案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

(令和6年度 全期)

能力開発セミナー受講申込書

令和 年 月 日

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
職業能力開発施設長 殿

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件を確認の上、申し込みます。

<input type="checkbox"/> ① ポリテクセンター福島 FAX 024-533-6610 メール fukushima-poly01@jeed.go.jp	<input type="checkbox"/> ② ポリテクセンターいわき FAX 0246-26-1237 メール iwaki-poly03@jeed.go.jp	<input type="checkbox"/> ③ ポリテクセンター会津 FAX 0242-26-1585 メール aizu-seisan@jeed.go.jp
--	---	---

受講区分 ※該当に○	A. 会社からの指示によるお申込み(※1)	B. 個人でのお申込み
---------------	-----------------------	-------------

連絡先等(「B.個人でのお申込み」の場合は、*印のある項目のみご記入ください)

(フリガナ) 会社名			
* 住所	〒		
申込担当者及び 連絡先	*氏名	*TEL	*FAX
	(Eメールのご記入は任意です)		
	*Eメール		
会社規模 (該当に○)	A. 1~29 B. 30~99 C. 100~299 D. 300~499 E. 500~999 F. 1,000人以上		
業種 (該当に○)	A. 製造業 B. 建設業 C. サービス業 D. 卸売・小売業 E. その他()		

受講申込コース

No.	コース 番号	コース名	コース開 始日	受講者氏名・生年月日・性別 (修了証の発行に必要です。)		コース内容に関 する職務経験等 (※2)	就業状況(※3) (該当に○印)
記入 例	FMB04	マシニングセンタプログラミング技術	4/11	(フリガナ) 氏名	コヨウ タロウ 雇用 太郎	男 ・ 機械設計 (4年) 女	1. 正規雇用 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
1				(フリガナ)		男 ・ 女	1. 正規雇用 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
				西暦	年 月 日		
2				(フリガナ)		男 ・ 女	1. 正規雇用 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
				西暦	年 月 日		
3				(フリガナ)		男 ・ 女	1. 正規雇用 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
				西暦	年 月 日		
4				(フリガナ)		男 ・ 女	1. 正規雇用 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
				西暦	年 月 日		
5				(フリガナ)		男 ・ 女	1. 正規雇用 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
				西暦	年 月 日		

- ※1 受講区分の「A. 会社からの指示によるお申込み」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入下さい。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
- ※3 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談下さい。
【当機構の保有個人情報保護方針・利用目的】

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報は能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄のAを選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。

(令和6年度 全期)